

### 3月4日 第五回 集合研修

内容:『災害時対応』

・地震だけでなくコロナウイルス等の災害や、大規模な戦争が世間を騒がせている昨今、自分が介護職として働いている際に災害が起きる可能性が高いので、日頃から防災計画を周知し、シュミレートしていき、有事の際にはパニックにならずに動ける様になっていきたいと思いました。

・資料内動画について、感涙しました。寄り添うとはどういう事か?介護とは?という答えをもらった様な気がしました。

・今回の災害時の研修でビックリしたのは、津波を知らせる旗や、亡くなった人がそこにいることを知らせる旗などが存在したことだ。また、災害時に取るべき行動では、安全確認、避難、救助、避難所での確認など知っているようで実は理解していないことがたくさんあった。

・停電、断水、認知症への対応、感染症への対応など、どういう状況の時にどんな問題やリスクがあるかも学べ、とても勉強になった。

・災害だけでなく、緊急時の対応など色々なことを想定して、頭の中でシミュレーションしたり日々考えていないと吐嗟に動くことは出来ないと感じた。

・今回の研修を行うにあたり、改めて最新の情報を確認する中で、少しずつでも対策が変わってきていることを感じた。それは一人一人が自分事として動いている証拠だと感じた。大きな変化はないが、小さな変化が増えることで、乗り越えられると思う。

・災害はけして他人事ではなく、自分事として受け止め続けたい。